

令和4年9月19日発行



<http://setagaya5.boy.jp/scout/>

発行/ボーイスカウト世田谷第5団広報部

ビーバー隊 | 大岳鍾乳洞探検

カブ隊 | 夏季舎営 in 御前山青少年旅行村

ボーイ隊 | 夏キャンプ反省会

会議報告
会議予定

リニューアル第 17 号

※ 70周年記念カンポリーの感想文および活動写真は、9月末に発行予定の【カンポリー特別号】にて、まとめて掲載いたします。

今号では、カンポリー以外の各隊の活動の感想文・活動写真を掲載しております。

なおカブ隊のみ、夏季舎営用とカンポリー用の2つの感想文を提出いただいたので、夏季舎営用の感想文を今号で掲載いたします。

2022年8月21日（日）

大岳鍾乳洞探検

ビーバー隊 隊長

草嶋 隆行

お盆最終日の日曜というせいか、参加スカウト2名（+保護者）というごんまりとした編成で3年ぶりに大岳鍾乳洞に行ってきました。皆様あまり奥多摩に来る機会がないようで、電車が武蔵五日市に近づくにつれテンションが上がってきます。駅前からは秋川溪谷でバーベキューをする若者たちの集団と共にバスを待ちます。バスはどんどん山奥に入っていく、下車後は林道を30分ほど歩いていきます。沢に沿った林道でひたすら緩やかな登り道ですが、沢の涼しさや音がとても気持ちいい道です。

鍾乳洞入口に着くと、前回にはなかったチャレンジコースが追加されていることに気づきました。実寸模型が入口に準備されており、見るとかなりの狭さです。。



が、カラダが小さい子供には無問題と進むことにしました。洞内は12-13℃ととても涼しいです。早速チャレンジコースに進み、何とかクリアしますが、その後の道もほとんど立てる場所がないほど中腰が続きます。前日が雨模様だったせいか、前回よりも洞内の水量が多く、滑りやすいため、子供たちの安全を十分に考慮し、声掛けや見守りをしながら進んでいきます。

ようやく外に出ると、全員「あつー！」という感想が出ます。そのまま近くの河原で昼食を取り、安全に注意しながら水遊びをします。川の水は驚くほど冷たく、とても腰から上をつけられるほどではありませんが、生き物探しや水遊びとめいめい楽しんで帰路に着きました。



2022年8月5日（日）～8日（月）

【夏季舎営 in 御前山青少年旅行村】

カブ隊 副長

青木 由美

今年は夏季舎営を無事開催することができました。初めての場所での開催、周年行事のキャンポリーもあり、更に今年のカブ隊は夏季舎営の経験者が少ない…そんな状況でしたが、スカウトたちは全てのプログラムをしっかりとこなしました。

各組、組看板を素晴らしい作品に仕上げ、追跡ハイクも、神社の肝試しも頑張りました。肝試しはきっと怖かったと思います。2日目は少し涼しかったけれど、アップダウンのあるハイクは大変だったでしょう。最終日のチェックポイントラリーは暑さの中、色々な課題にチャレンジしました。

最初は集合時間も身だしなみも散々注意をされていたのですが、日を重ねていくにつれ、同じスカウトとは思えないほどに進歩しました。この経験を次の活動に生かし、最優秀組を目指して切磋琢磨して欲しいと思います！



1組 DL 代行・副長

渋谷 真紀子

今回は1組のDL代行を担当させていただきました。みんな保護者の方と離れての生活は、ほぼ初めてだったと思いますが、荷物の管理や生活の準備等自分で行い、活動にも積極的に参加したりと、3泊4日、みんなよく頑張っていました。

私も一緒に活動させていただき、改めて子どもたち一人一人の持っている力の素晴らしさを感じた三日間でした。楽しい思い出をありがとうございました！



2組 DL

杉山 明日香

思ったより涼しい天気になり、スカウトたちも活動がしやすい舎営でした。2日目までホームシックになるスカウトも数名いて心配にもなりましたが、慣れてくると気分も切り替えられたようで、活動も楽しくできたようでした。

途中、組内で小さい喧嘩も起こりましたが、その場ごとに解決し、組としての一体感も日を追うごとに出てきて、舎営を通してスカウトたちが逞しくなったと思いました。



3組 DL

猪原 潤

二日目昼からの参加となりましたが、私が着いた時には既に組のテンションは高く、意気揚々でした。キャビンの中でも常に会話、笑い、そして、ふざけ合い、雄叫びが絶えず、“いつも元気”でした。元気すぎて、支度や集合に影響が出ていました。このままでは総合優勝できないと自覚したのが3日目過ぎてから、そこから組長を中心に立て直しに入りましたが、生活点4位、CPラリー1位と分かりやすく結果が出ていました。この結果を次からの活動にどう活かせるのか楽しみです。

私も含めて全員色々な経験をして、年初に立てた“活動を楽しむ”という目標は120%達成できたと思います。

4 組 DL

西山 武秀

酷暑が心配された 2022 年夏季舎営。予想に反して御前山は涼しくマイナスイオンたっぷり、幸先よくスタートしました。組看板作りではみなで協力し、それぞれ個性のある素敵なシンボルができました。わずか四日間ですが、ここが自分たちのホームだと親近感がわきます。

タイトなタイムスケジュールの中、4 組は部屋やザックの整理が行き届かず、2 日目時点での生活点は壊滅的な状況。しかし、それをスカウト達に伝えたところ、3 日目夜から積極的にシーツを敷いたり、片付けを頑張る等、改善。最終結果で生活点が 2 位だと知った時は驚きました。

夏は子供を成長させると言いますが、それを実感できた活動となりました。また 9 月の活動も頑張ろうね。



1 組 くま

夏季舎営で一番楽しかった事は、キャンポリーでもやった CP ラリーです。あと、舎営で組看板を作った事も楽しかったです。

4 日目の朝にカンガルトーストを作り、めっちゃおいしかったです。

1 組 くま

おつかれさまでした。

組長はみんなをまとめようとしていて、優しさがあるのがわかった。ぼくも次長の役割の、組長をサポートすることを心がけた。組長ともめてしまった時はお風呂の中で考えて、謝った方がいいなと思った。ひとりで落ち着いて考えたらわかることがあった。これからは言葉で納得できる話し合いをして解決することにした。

舎営に行くまで虫が苦手だったけど、平気になった。仲間を大切にすることを学んだ。

最優秀スカウト賞はうれしかったので、またがんばりたい！



1 組 うさぎ

カブの CP ラリーで、わなげでほんばんではいらなかったけど、れんしゅうで 10 点にはいったからうれしかったです。



2組 くま



初日は、組のみんなで組看板を作った。しかし、何回もこわれてしまい直すのが大変だった。ナイトハイクでは、残念ながら星空は見えなかったし、夜道を歩くのはこわかった。

2日目はキャンポリーで、水鉄ぼうを使ったゲームをして楽しかったのに、ブヨという虫にさされて皮ふが大きいはれてしまい残念だった。

3日目はモザイクアートでみんなで協力することができた。テントでは寝袋の中が暑かったせいかあまり寝られなかった。

4日目は CP ラリーで色々なところを回って楽しかった。笠間焼の栗のお皿のおみやげも喜んでもらいうれしかった。



2組 くま



今回初めて、夏季舎営に参加をすることができました。ナイトハイクや、みんなで協力してテントをはったり、山でしかできない経験ができました。また、組看板づくりをしたときに、坂道に建てるのが難しかったり、体がぶつかって倒れたりしたけれど、みんなで協力してうまく建て直すことができました。

生活リズムや集合時間などを考えて行動することができ、今まではあまり関わることができなかった他の組の人たちとも話すことができ、楽しく参加することができました。



2組 うさぎ



初めての3泊4日はとても緊張しました。肝試しは怖かったけど楽しかったです。



2組 うさぎ



ぼくは組かんばん作りが楽しかったけれど、けっかは4位で、あとで帰ってしゃしんで見返してみたら、少しうすいと思ったので、次はこくかいたり、マジックペンでかこうと思いました。



3組 くま



今回の舎営ではカンガルートーストやキャンポリーがありました。展望台の景色に感動しました。

しかし、3組が最優秀組賞ももらえず、一人も入賞できなかったことが悔しいです。3組も全員が CP ラリーや生活を頑張っていたのですが、それが得点に結びつかずとても悔しかったです。

3組 くま



テントやキャンポリーが楽しいことがいっぱいあった。



3組 うさぎ



カンガルートーストを初めて見る前は、カンガルーの肉が入っているのかと思っていました。おいしいのか心配だったけれど、実際に食べてみたらとてもおいしかったです。



3組 うさぎ



きもだめしやナイトハイクがすごく暗くて怖かったです。あとハイクがすごく楽しかったし、ながめがきれいでした。



4組 くま



夏季舎営では、3組と同率で一位でした。でも一位だけどもedalが貰えなくて残念でした。もうちょっと頑張れば、メダルが貰えていたなと結果で思いました。制服をかけるのを忘れてしまったのもだめだと思いました。後、小さい子の面倒がちゃんとできなかったのも、もうちょっと小さい子の面倒を見たほうが良いなと感じました。だから次は頑張ります。





4組 うさぎ



自分達の旗はスイカを食べている様子を絵にするテーマだったが、他の組では、異常気象をテーマにしたものもあって、迫力があるなあと思った。



4組 しか



いろいろ大変なこともあったけれど、ハイクやバーベキューはすごく楽しかったです。キャンポリーの作品やげきは、みんなで楽しくできていて良かったです。



4組 うさぎ



初めて参加しました。ハイクが山道だったので、とても疲れました。

みんなでいろんなことをしたので、楽しかったです。また来年も行きたいです。



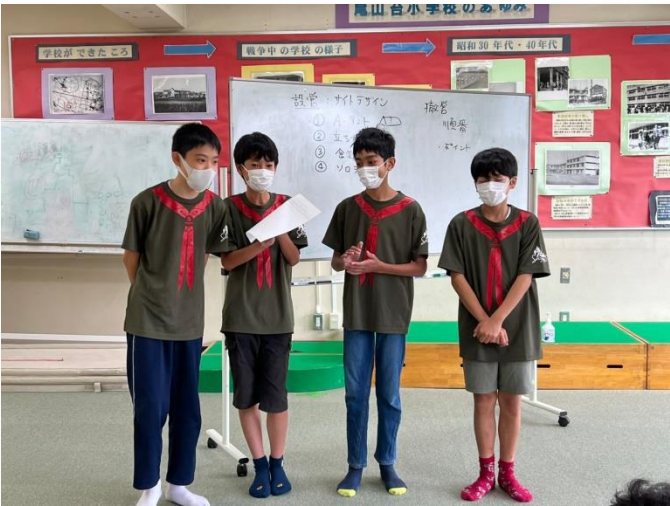
2022年8月21日(日)

【夏キャンプ反省会】

オットセイ班



話し合いをして、テントの場所や、火起こしの火の強さ、料理が美味しかったなど、キャンプを振り返る事が出来て良かったです。



カモメ班

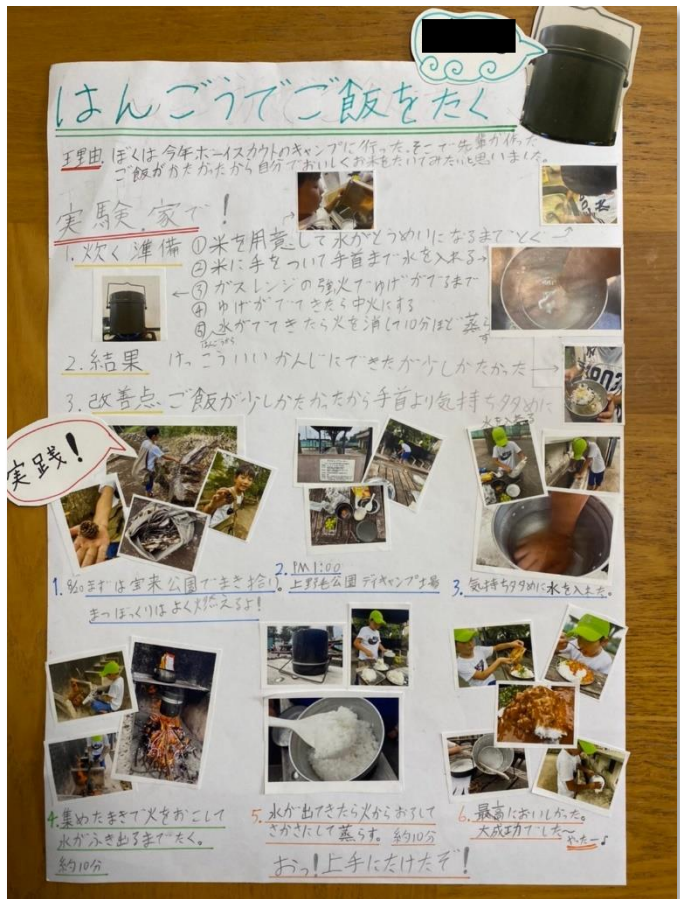


キャンプには体調が悪くて参加できなかった。今日のプレゼンでは行きたかったと言えなくて悲しかったので、次は行きたい！

トナカイ班



キャンプでの反省は、キャンプの時にりんごジュースをこぼしてしまったけどかなり時間が経ってから拭いたのでありが群がっていました。今度はこぼした瞬間にふこうと思います。



会議報告

■ 団会議：8月20日（土）20:00 @尾山台地区会館

- 各隊活動報告/予定共有
- 9月4日：カントリーデー、雨天時は密を避けるため雨プロ実施せず中止
- 10月15日：尾山台フェスティバル、バザー開催で最終確認
- 10月16日：入団説明会開催予定、活動見学は無し
- 10月16日：ボーイスカウト講習会、3名参加予定
- 団キャンポリー報告は、会計決算含め次回の団会議で報告

■ 育成会活動報告

- 6日～7日：70周年記念キャンポリーへの参加・手伝い

会議予定

■ 団会議：10月1日（土）20:00- @奥沢地区会館

■ 育成会役員会：9月4日（日）

さくらリニューアル第17号 2022年9月

2022年9月19日発行

◎発行／ボーイスカウト世田谷第5団 広報部

◎デザイン／神田貴史 BS 副長

◎編集／清水虎之介 CS 副長
